

介護予防・日常生活支援総合事業等の実施工程について

1 介護予防・日常生活支援総合事業の実施について

介護予防・日常生活支援総合事業を平成 28 年 4 月から開始するために、地域包括支援センターと構成している総合事業等に係る研究会において、国の介護予防・日常生活支援総合事業ガイドラインに沿い、準備期間に係る総合事業等の実施工程を作成いたしました。

今後、この実施工程に沿い、研究会での議論を重ねるとともに、市の手続きを経て、円滑かつ適切な事業運営を構築し取り組んでまいります。

2 介護保険運営協議会での協議や報告について

本運営協議会では、実施工程に基づき、ご意見等を伺わせていただきます。

介護保険運営協議会	協議・報告事項
第 1 回	準備期間の実施工程、事業所アンケート報告
第 2 回	サービス類型の基準・単価、事業の周知
第 3 回	サービス類型の基準・単価、事業の周知
第 4 回	事業の周知等

3 介護予防・日常生活支援総合事業等の実施工程

資料 9 - 2 のとおり

4 小平市介護予防・日常生活支援総合事業の実施方針（案）

小平市では、これまで、介護保険制度による保険給付や地域支援事業を実施することで、介護予防や生活支援を推進し、自立支援に取り組んでまいりましたが、超高齢社会を迎え、一人暮らし、高齢者のみ世帯、認知症高齢者の方へのサービスの充実がさらに求められております。

地域包括ケア推進計画の基本理念である「住み慣れた小平で、いきいきと笑顔で暮らせる地域社会をめざして」を念頭に、地域包括ケアシステムの視点である「介護予防」、「生活支援サービス」を充実させるために、従来の介護予防サービスと住民等が参画するような多様なサービスを総合的に提供する介護予防・日常生活支援総合事業を整備することで、柔軟な支援を可能とし、さらなる高齢者の自立意欲の向上につなげてまいります。